

2023年8月22日

尾張旭市議会議会議長 丸山幸子様

学校給食費無料化を求める請願

請願者 学校給食無料化をめざす会

代表 湯口 阿由子

尾張旭市狩宿町一丁目107番地3

紹介議員

川村 つよし
神原 利宏

【請願趣旨】

1ヶ月のメニューを見て学校に行くのが楽しくなるなど、子どもたちは給食が大好きです。安全で質の高い給食は子どもたちの命と健康、身体づくりに直接結びつき、子どもたちの健やかな成長にとって欠かすことができません。しかし、「給食費が無料になればかなり助かります」「おカネへの不安が大きく子どもを育てられるか不安です」と言った市民の声があります。

この間、消費税の10%への増税、長期に賃金が上がらない中での物価の高騰、さらに新型コロナウイルスの感染拡大による所得の激減など、家計の圧迫が続いています。苦しい家計を助けるために、政府に臨時交付金を活用し尾張旭市では、材料費1割を上限に公費負担し、給食費の値上げを抑えています。一方、県内に眼を転じてみれば、3カ月間とか6カ月間とか、時限的に学校給食の無償化が実施され、住民から喜ばれています。

「食育」と言われるように学校給食は教育の一環です。憲法26条は、「義務教育はこれを無償とする」と定めており、本来、小中学校の給食費は無償であるべきです。学校給食法は材料費を保護者の負担と定めていますが、岸田首相は国会答弁で「保護者が負担する学校給食費を、自治体等が補助することを妨げるものではない」「自治体において適切に判断すべきもの」と述べています。学校給食法を理由に無料化を拒否する理由は崩れています。

いまこそ、本市も学校給食費の無料化することを求めます。

【要請項目】

1、小中学校の学校給食費を無料にすること

